


# 事故車両の

## 修理における部品修理とリサイクルパーツ活用を通じたCO2削減

◎環境負荷軽減取組みとして資源の有効活用とCO2排出量の削減を行う

背景/目的	関連するSDGs
<ul style="list-style-type: none"><li>□ 事故車両の修理において損傷した部品の取替を行った場合、<b>部品廃棄と製造に係るCO2排出量の増加</b>につながる</li><li>□ 事故車両の修理において、損傷部品の修理またはリサイクルパーツの活用を推進することにより<b>資源の有効活用とCO2排出量の削減</b>に貢献</li></ul>	 <p>13 気候変動に 具体的な対策を</p>

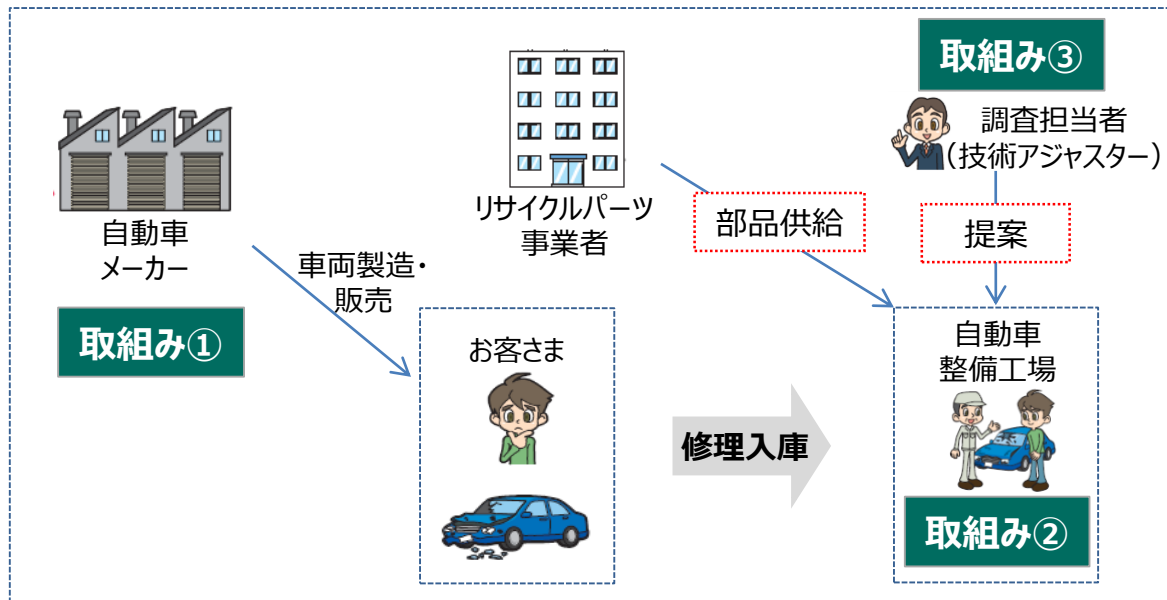
事故車両の修理に係る全てのプロセスを対象とした取組みを推進しています

**取組み①** 事故車両の修理に関する情報を自動車メーカーへ提供

**取組み②** 自動車整備工場向けに事故車両の修理に関するセミナーを実施

**取組み③** 調査担当者による部品修理・リサイクルパーツ活用提案

取組み内容



お客さま満足



地球環境保護

## ◎ 環境負荷軽減取組みとして資源の有効活用とCO2排出量の削減を行う

### 取組み①

メーカー向け

#### ・ 事故車両の修理に関する情報を自動車メーカーへ提供

調査業務により得られた修理に関する情報を自動車メーカーへ提供



修理しやすい  
クルマづくり提案

壊れにくい、壊れた場合でも最小単位の部品取替で修理対応可能な構造へ変更

#### ヘッドランプ 補修用部品の細分化



提案件数：3,464件  
(2020年度～2022年度の合計)

### 取組み②

整備事業者向け

#### ・ 自動車整備工場向けに事故車両の修理に関するセミナーを実施



#### <セミナーニュース>



各地からご好評をいただいています

### 取組み③

調査担当者向け

#### ・ 調査担当者向けに情報提供・集合研修を実施

#### <各種情報による知識習得>



情報データベース

#### <集合研修>



修理手順の確認

今後も自動車メーカー様や自動車整備工場様、リサイクルパーツ事業者様等のパートナーと連携して、CO2排出量削減に“Challenge” します！